

## 2010 公開講座 「電子レンジでガラス作品を作ってみよう（'10）」

第2技術室 森田俊夫、山田隆昇、田畑 功、福田 萬、脇 敬一、安藤 誠

### 1. はじめに

学内で多くの公開講座を開講しているが、各学科、及び研究室では専門外でやらないだろうと思われる企画を技術職員が、昨年度と同様に表題の公開講座を開催した。小学生以上を対象とし、家庭にある電子レンジでガラスの融ける様子が確認できる。色ガラスの作製、さらにバーナーを用いることで、ガラスの軟らかくなる感覚を自分の手で体験できる。物づくりの面白さ・楽しさを実感してもらい、ガラスに対する理解・知識を深めることを目的とした。

### 2. 公開講座の内容

平成22年7月24日（土）、午前9時から午後4時まで、10家族24名の受講者を受け付けた。

最初に、講座内容の説明、ガラスの取り扱いの注意、保護めがね、手袋の着用、特に加熱したガラスは素手で絶対さわらないことを、小学生、及び保護者に説明した。次に、実験室に移動し、ガラスが800度付近で溶けるよう材料を調合し、さらに発色させる金属を加え、電子レンジで加熱し、色ガラスを作製した。今回も蓄光材料をガラスに混合し、暗室で光るガラスも作製した。そのほか、箸置き、ペンダント、英文字風、ストラップ用ガラス玉等を作製した。

次に、ガラスが溶け、飴のように変化していく様子を直接体験してもらうため、バーナーを用いてガラス細工をした。ガラス管を切る、ガラスが溶ける、ガラスがのびるなど日常生活では経験しないことを取り入れた。今回はガラス管から「ガラスの花」を作製した。

### 〔公開講座の様子〕



参加した受講者の様子



受講者が作製したガラス作品

# 電子レンジで ガラス作品を 作ってみよう

日常生活の中で、ガラス製品は、透明で堅いですが、強い衝撃を与えると割れることは経験されていることと思います。ところが、ガラスが高温で溶けるところはなかなか体験できません。

そこで、技術職員が研究室で行うガラス細工技術を持ち寄り、より安全な道具（電子レンジ）、方法でガラスの“溶ける・のびる・曲がる”をガラス作品を作りながら学んでいただきたいと思います。



- 【日 時】 平成22年7月24日(土) 9:00~16:00  
【会 場】 福井大学(文京キャンパス)工学部1号館1階 生物応用化学科学生実験室  
【対 象】 親子ペア(小学1年生以上の子供とその保護者)  
【定 員】 ペア10組(20名)  
【受講料】 1,000円

(ペアで1,000円です。申込用紙と共に直接お持ちくださるか、現金書留で送って下さい。)

※この受講料の他に傷害保険料(参加者1人当たり50円)が別途必要です。受講料と合わせて申し込み締め切りまでに入金ください。

## 【申込方法】

受付開始：平成22年6月24日(木)  
申込〆切：平成22年7月22日(木)

先着順ですので空き状況を社会連携係にお問い合わせください。裏面申込書に必要事項を明記のうえ、期限内に直接大学へお持ちいただくか、郵送FAX・E-mailまたはホームページから下記にお申込ください。(定員に達し次第締め切ります。)

※受付票等の発行はしておりませんのでご了承ください。

※申し込み後のキャンセルの場合、返金できませんのでご注意ください